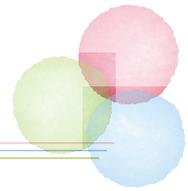
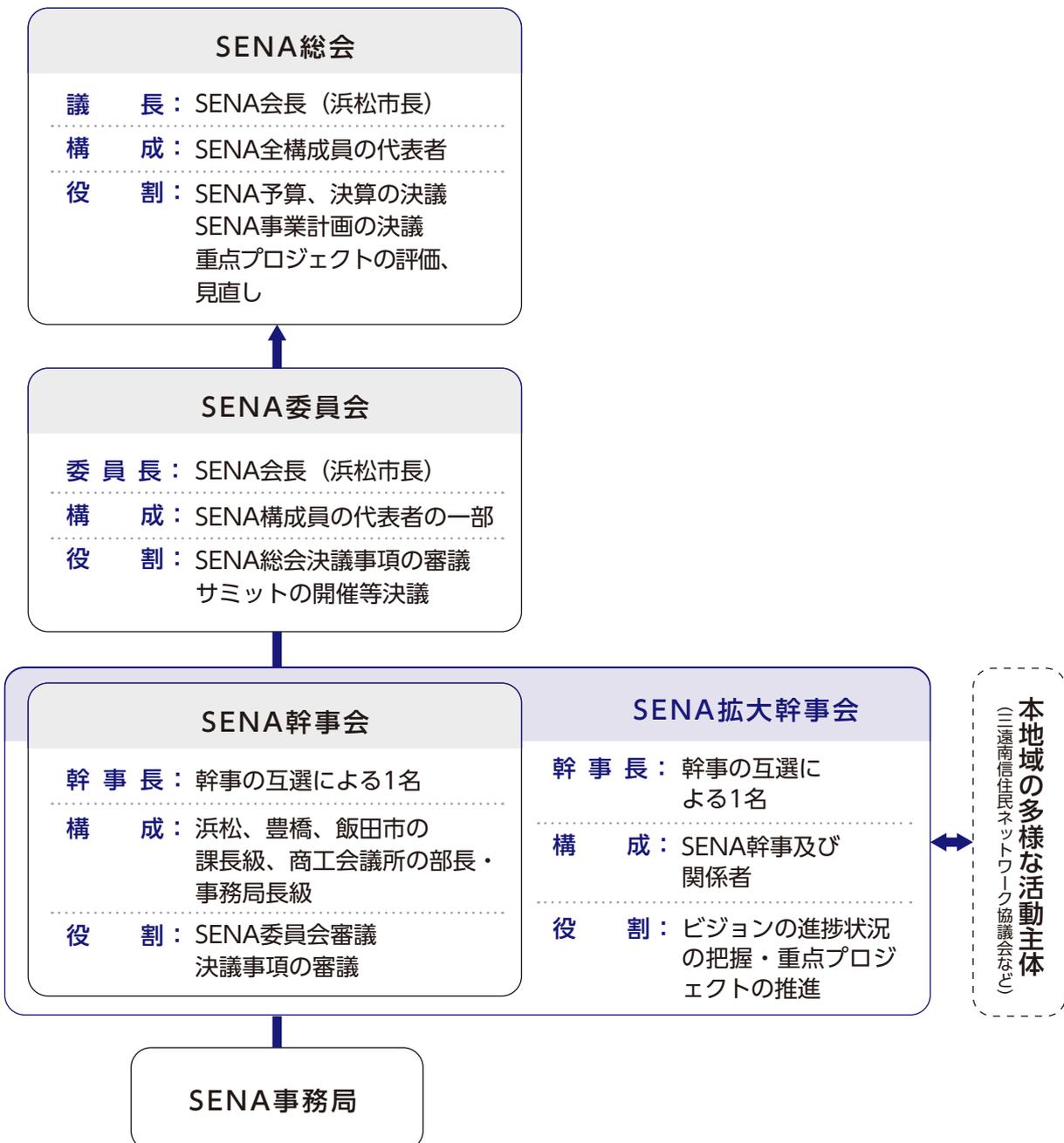


第6章 推進体制・スケジュール



1 推進体制

- ビジョンは、三遠南信地域連携ビジョン推進会議（SENA）が推進します。
- SEN A及び関係団体は、ビジョンの推進に寄与する事業を実施します。また、事業実施のためのプラットフォームづくりを進めます。
- SEN Aは、拡大幹事会において、ビジョンの進捗状況の把握と重点プロジェクトの推進を行います。



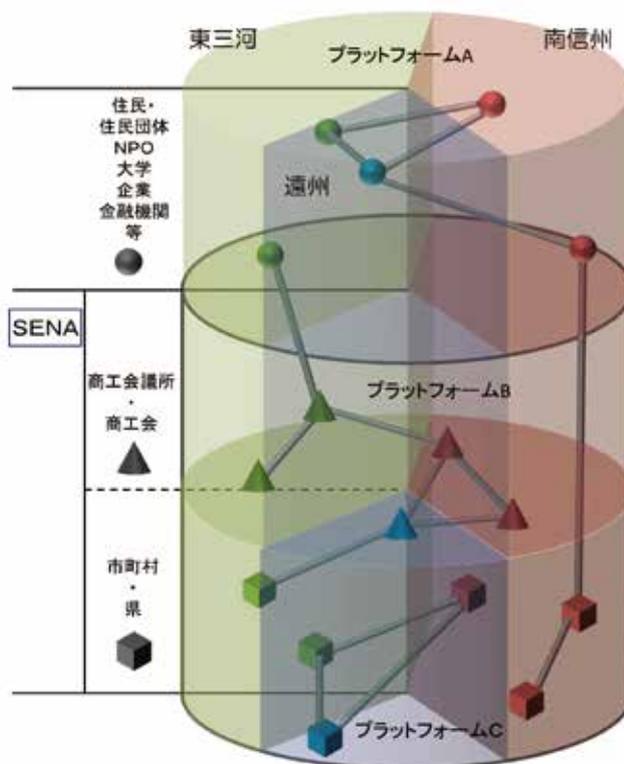
2 プラットフォーム

SENAは、本地域の市町村、商工会議所・商工会、県が構成員であり、ビジョンの実現に向けて本地域全体の包括的な連携を推進する組織です。サミットの開催やビジョンの進捗把握、一部事業の実施を行うとともに、三遠南信地域の課題解決を図るプラットフォームの形成を促進し、その取組を支援することで、ビジョンのテーマである「三遠南信流域都市圏の創生～日本の県境連携先進モデル～」の実現を目指します。

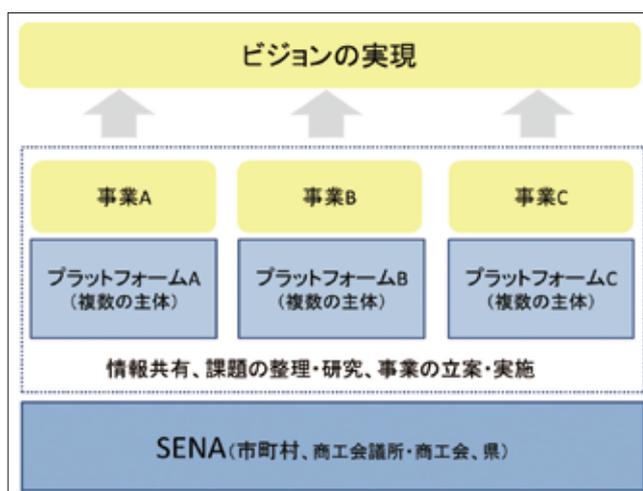
プラットフォームとは、一般的に基盤や土台、環境を意味します。

本地域では、共通した課題を持つ複数の主体が、理念やビジョンを共有し、新たな価値の創出や課題解決のために、対話や合意形成を経て連携する枠組みをプラットフォームと称し、この枠組みを通じて主体間の情報共有や課題の整理・研究、事業の立案や実施などの活動を行います。

ビジョンの推進に当たっては、実効性の確保とスピード感を重視し、県境や業界の垣根を越えて、課題解決に主体的・機動的に取り組むプラットフォームの形成を進めます。それぞれのプラットフォームの取組が具現化する過程で、連携の輪を広げ、より多くの主体を巻き込み、その成果をビジョンの実現につなげることをプラットフォームの基本的考え方とします。



■プラットフォームの形成のイメージ



■ビジョン実現のイメージ

3 推進スケジュール

- 計画期間の12年間を、各期4年の3期に分け、各期の最終年度に重点プロジェクトの評価、見直しを行います。
- 重点プロジェクトの評価、見直しに当たっては、SENA及び地域内の各主体が実施する事業の実施状況を確認し、評価・見直しの参考とします。
- SEN A及び地域内の各主体が実施する事業のうち、重点プロジェクトの推進に寄与するものをまとめた工程表を別に作成し、毎年度進捗状況の把握を行います。

期	年度	三遠南信 サミット	ビジョン	重点 プロジェクト
第1期	2019	第27回 南信州	第2次三遠南信地域連携ビジョン	プロジェクトの推進 評価・見直し
	2020	第28回 遠州		
	2021	第29回 東三河		
	2022	第30回 南信州		
第2期	2023	第31回 遠州		プロジェクトの推進 評価・見直し
	2024	第32回 東三河		
	2025	第33回 南信州		
	2026	第34回 遠州		
第3期	2027	第35回 東三河		プロジェクトの推進 評価・見直し
	2028	第36回 南信州		
	2029	第37回 遠州		
	2030	第38回 東三河		